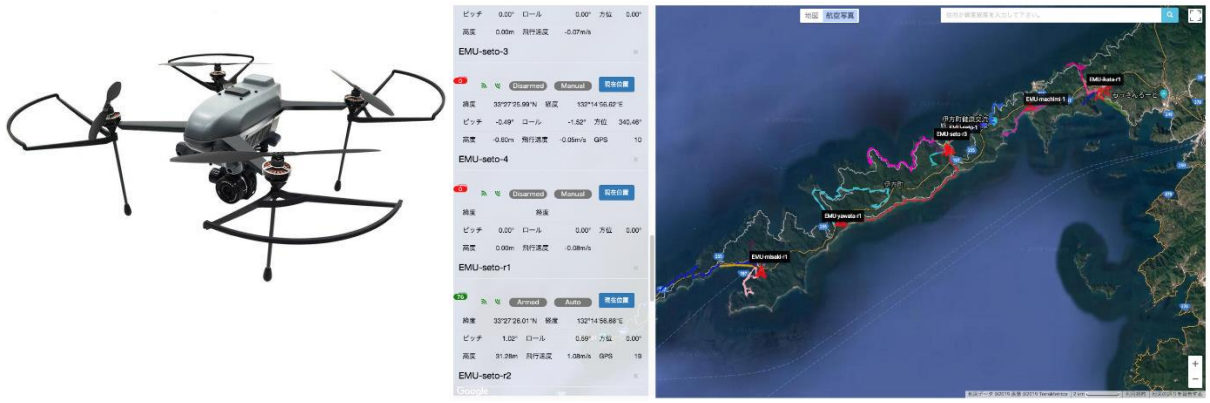
*このリリースは、株式会社センシンロボティクスと株式会社自律制御システム研究所から配信されています。
重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

株式会社センシンロボティクス
株式会社自律制御システム研究所（ACSL）
2020 年 4 月 23 日

センシンロボティクスと ACSL、BtoB 向けドローンソリューション構築と社会実装に向け連携開始

株式会社センシンロボティクス(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：北村卓也、以下「センシンロボティクス」)と、株式会社自律制御システム研究所(本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：太田裕朗、以下「ACSL」)は、BtoB 向けドローンソリューション構築とその社会実装に向け連携を開始したことをお知らせいたします。この度の業務提携により、エンドユーザーの業務課題に対して、用途別に特化されたドローン機体やソフトウェアシステムを含むソリューションの構築、効果検証の実証実験、そして実オペレーションへの導入、導入後のアフターサポートといった、ドローン利活用の全フェーズをシームレスに提供することが可能となります。

その第一歩として、ACSL の産業用ドローンとセンシンロボティクスが提供する自動航行プラットフォーム『SENSYN FLIGHT CORE』への接続開発が完了、ソリューションの提供を開始します。物流分野では棚卸業務など屋内点検業務の完全自動化、屋外におけるドローン物流の完全自動化のへの取り組みが可能になります。また点検分野では、遠隔監視、遠隔管理による定期点検が可能になります。



センシンロボティクスは、『SENSYN FLIGHT CORE』を中心に、ドローンを始めとするロボティクス技術のビジネス活用にあたって必要な業務を自動化させるサービスを提供しています。特に、電力、鉄鋼、石油、鉄道、建設など産業インフラ分野での設備点検、災害の被害状況把握などの防災・減災対応、警備や監視といった領域に強みを持っています。送電鉄塔やプラント施設、大型施設屋根など産業インフラ分野でのドローンを活用した設備点検、災害の被害状況把握などの防災・減災対応、警備や監視でのサービス提供実績があります。

ACSL は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を進めております。特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しており、既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの分野で採用されています。直近では、国産の小型産業用ドローン『Mini』もリリースしております。

センシンロボティクスと ACSL は、ドローンの加速的な社会実装においては、機体開発を含めたソリューション構築の段階から、実オペレーションや導入後の支援体制を含めた検討・検証が不可欠であると認識を共有しています。この度、ACSL が強みとする実証実験（PoC）を通した機体開発と、センシンロボティクスが強みとするソリューション構築・社会実装力を組み合わせることで、エンドユーザーに対して高品質なワンストップのドローン利活用支援が提供できるようになりました。また、ACSL 産業用ドローンとセンシンロボティクスの『SENSYN FLIGHT CORE』への接続開発が完了したことにより、物流、インフラ点検、防災・災害対応等の幅広い分野において、より安全かつ高効率な完全自動化のドローンソリューション提供が可能となりました。ドローンの自律飛行や自動離着陸が実現したことに加えて、飛行中・飛行後のフライトログ管理、カメラ等のセンサーデータ管理の一元管理が可能です。

センシンロボティクスと ACSL は、今後も相互のノウハウ・技術を活用し、より安全で高性能な完全自動運行ソリューションの実現に向け連携し、ロボティクス技術の産業利活用を推進してまいります。

【本リリースに関する問い合わせ先】

（お問合せ先）
株式会社自律制御システム研究所（ACSL）
Tel: 043-305-5871　　Email: sales@acsl.co.jp

株式会社センシンロボティクス
CS&マーケティング部　広報担当：妹尾
TEL：03-5488-6106　　E-mail：m-senoo@sensyn-robotics.com

「FLIGHT CORE」は、株式会社センシンロボティクスの登録商標です。
本書面に記載されている会社名、製品およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。